

TOKYO 2020 OLYMPICS & PARALYMPICS A STORY ABOUT TODA 2021

東京2020奥运会和残奥会 户田2021渊源物语

東京2020 オリンピック・パラリンピック

戸田2021 ゆかりの物語

2021年夏! 東京2020オリンピック聖火リレーが市内を走り、戸田市ゆかりの選手が活躍



さん。聖火リレーでは沿道の市民に満面の笑みで手を振っていました。

聖火リレー当日は、沿道はもちろん、ゴール地点にも多くの市民が足を運んで聖火ランナーに熱い声援を送り、市民の東京オリンピックへの期待や関心の高さを感じさせるイベントとなりました。

聖火リレー通過後は「未来の君へ想いをつなぐメッセージ」の投函式が行われました。投函式は、戸田市が「過去」から「現在」、そして「未来」へと人々の想いをつなげていこうと企画したもので、市内の全小・中学生が書いた「20年後の自分への手紙」を、それぞれの学校の代表児童・生徒18人が「未来へつなぐモニュメント」に投函しました。

モニュメントは1964年の東京オリンピックの際に使われた聖火台と同サイズのもので、聖火リレーの通過を契機として製作しました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日に福島県からスタートし、7月6日に埼玉県第2区間(蕨市・戸田市)に到着しました。

ランナーはスタート地点となった蕨市の地蔵の小径付近から国道17号を南下し、区間ゴール地点である戸田市役所前までの1.8kmのルートで、10人でつなぎました。

最終区間を走ったのは、戸田市在住のオリンピック選手はまだみさきさんです。浜田さんはボートの練習拠点を戸田市に置き、2008年の北京オリンピックにボート軽量級女子ダブルスカル日本代表として出場。その後、結婚、出産を経てマアスリートとして選手に復帰。現在は引退し女子アスリートの地位向上のための活動をしています。

「目標に向かって努力する姿や諦めずに夢を叶える選手の姿は多くの人に勇気を与えてくれます。聖火リレーを通じて、オリンピックの素晴らしさを伝え、オリンピックを一人でも多くの人に見てもらいたいです」と語っていた浜田



The time is summer 2021! The Tokyo 2020 Olympic Torch Relay traveled through the city, carried by athletes with ties to Toda City.

On July 6th, 2021, the "Tokyo 2020 Olympic Torch Relay" was held on a joint route shared by Warabi City and Toda City. One torch bearer was Misaki Hamada.

Comment from Ms. Hamada:

"The sight of an athlete striving toward a goal, or the sight an athlete making their dreams come true without giving up gives courage to many. I hope to convey the wonder of the Olympic Games and get as many people as possible to watch the Olympic Games by running as a torch bearer."

2021年夏季! 東京2020奥运会火炬接力在市内传递, 与户田市有着深厚缘分的著名运动员担当火炬手展现英姿。

2021年7月6日, "东京2020奥运会火炬接力"仪式沿着蕨市与户田市的联合路线隆重举行。

担任火炬手的是浜田美咲女士。"运动员们朝着目标努力的姿态, 不言放弃、实现梦想的精神, 鼓舞了很多人。通过火炬接力, 我想传递奥林匹克的精彩, 想让更多的人观看奥运会"



圧倒的な存在感で チームに貢献



HASEGAWA YUI

競技種目：オリンピック【サッカー女子】
はせがわ ゆい
長谷川唯 さん

EVENT: OLYMPIC WOMEN'S SOCCER
比赛项目：奥运会【女子足球】
长谷川唯

2021年7月30日 準々決勝 対スウェーデン戦で積極的にゴールを狙う長谷川選手

写真：森田直樹/アフロスポーツ

PROFILE

宮城県仙台市生まれ。幼少期に戸田市へ。戸田南小学校2年の時、全国大会でも入賞実績がある強豪「戸木南ボンバーズFC」に入団。その後、女子ユースサッカーの名門、日テレ・東京ヴェルディメニーナ、同ベレーザに加入。2014年のU-17ワールドカップでは日本の初優勝に貢献。準MVPにあたるシルバーボールを獲得。現在はイングランド「ウェストハムユナイテッド」所属。



サッカー女子日本代表「なでしこジャパン」の牽引役として活躍したのが、戸田市出身の長谷川唯選手です。長谷川選手はカナダとの初戦では積極的にピッチを走り回ってボールに絡み、同点ゴールをアシストするなど、攻撃の軸としてチームに貢献。チームは1次ラウンドを3位で通過。準々決勝で惜しくも破れましたが、東京オリンピック前、「楽しむ!」というメッセージを戸田市に送ってくれた長谷川選手は、圧倒的な存在感で多くの人を魅了しました。

戸田市のスポーツ少年団などで研鑽を積んだ長谷川選手がなでしこジャパンに初招集されたのは2017年。以降、長谷川選手は豊富な練習量に裏打ちされた抜群のスタミナと巧みなドリブル、類まれなセンスでなでしこジャパンの攻撃陣の中核へと成長しました。

いまや世界で活躍する長谷川選手ですが、自身を育ててくれた故郷への思いは人一倍。今でも長谷川選手の支えになっているようで、「初めて女の子とサッカーをすることができたのは、戸木南ボンバーズFC時代でした。女の子がサッカーをしやすい環境をつくってもらって、とても感謝しています」と振り返り、さらに東京オリンピック直前には戸田市に向けた動画メッセージを送って、お世話になった方々へ感謝の想いを伝えていました。



▲戸木南ボンバーズFC時代の長谷川選手

長谷川選手は2018年度に創設された「戸田市スポーツ賞」の最高賞である「スポーツ栄誉賞」も受賞しており、戸田市の期待の星としてこれからの活躍に注目が集まっています。

Born in Sendai City, Miyagi Prefecture. Moved to Toda City as a child. When she was in her second year at Toda Minami Elementary, she joined the "Tokinani Bombers FC", a strong team which had won prizes in national tournaments. Currently, she plays for West Ham United in the UK. Ms. Hasegawa acted as the leader of Nadeshiko Japan, the national women's soccer team of Japan. She contributed to the team as the driving force of attacks. Her team passed the first round in third place. Unfortunately, they were defeated in the quarter-finals. Before the Olympics, Hasegawa sent a message to Toda City saying "I'm going to have fun!", and she attracted many fans with her incredible presence.

出生于宫城县仙台市。幼年时期搬到户田市。她在户田市立户田南小学上2年级时，加入了在全国大赛有获奖经历的实力强队“户木南Bonbirds FC”。
现隶属于英格兰“西汉姆联足球俱乐部”。
作为日本国家女子足球队“大和抚子”的领军人物活跃在一线。并且作为进攻轴心，为球队做出了贡献。球队以排名第三的成绩顺利通过第一轮循环赛。虽然在四分之一决赛中遗憾出局，但是在东京奥运会前夕，为户田市吹响“欢乐！”号角的长谷川选手以势不可挡的正能量感动了无数人。

競技種目：オリンピック【射撃クレー・混合トラップ団体】

おおやま しげ たか
大山重隆 さん



写真：西村尚己/アフロスポーツ

東京2020オリンピック・パラリンピックでは戸田市にゆかりのある選手が活躍しました。

クレー射撃競技日本代表の大山重隆選手は戸田市出身。中学時代は戸田のシニアリーグで野球漬けの日々を送っていたという大山選手は20代前半で射撃競技を開始しました。2012年のアジア選手権では銀メダルを獲得。全日本選手権でも連覇するなど、国内外で活躍しています。東京オリンピックには射撃トラップのほか、妻の中山由起枝選手と混合トラップにも出場しました。

戸田市在住の荒川龍太選手はボート競技に出場。18歳の時にボートと出会い、2016年から日本代表として活動、2018年のアジア大会男子シングルスカルで銅メダルを獲得する実力の持

競技種目：オリンピック【ボート(シングルスカル)】

あらかわ りゅう た
荒川龍太 さん



写真：ロイター/アフロ

競技種目：オリンピック【体操競技】

ひらいわ ゆう な
平岩優奈 さん



写真：丸山康平/アフロ

戸田ゆかりの選手たちの活躍に感動

競技種目：パラリンピック【ボート(PR3混合舵手つきフォア種目)】

なつ た ひろ ぶき
立田寛之 さん (写真：左端) や お ほ る か
八尾陽夏 さん (写真：左から2番目)



写真：ロイター/アフロ

ち主です。オリンピックの男子シングルスカルで日本代表が
出場するのは25年ぶりの快挙となりました。

体操の平岩優奈選手(当時NPO法人戸田スポーツクラブ所属、現イーグル所属)は団体総合、個人総合、種目別に出場。団体総合の決勝では、平岩選手をはじめ村上茉愛選手ら4人の力を結集。華麗な技で多くの人を魅了しました。メダルには手が届かなかったものの、パリ大会への希望を感じさせる圧巻の演技でした。

また、パラリンピックボート競技では、戸田中央総合病院ローイングクラブに所属する立田寛之選手が障害を持つ4人の漕ぎ手に細かな指示を出す“水上の監督”としてチームを牽引。同じクラブに所属する漕ぎ手、八尾陽夏選手らと一緒に日本代表として出場を果たしました。

Event: Olympics [Shooting, Trap Men]
Shigetaka Oyama, born in Toda City
Event: Olympics [Rowing, Single Scull]
Ryuta Arakawa, lives in Toda City
Event: Olympics [Gymnastics]
Yuna Hiraiwa, belonged to Toda Sports Club at the time, now belongs to Eagle
Event: Paralympics [Rowing (PR3 Mixed Coxed Four)]
Hiroyuki Tatsuta and Haruka Yao, belong to the Toda Chuo General Hospital Rowing Club

比赛项目：奥运会【飞碟射击·飞碟多向混合团体赛】
大山重隆 出身于户田市
竞技项目：奥运会【赛艇(单人双桨)】
荒川龙太 现居住在户田市
竞技项目：奥运会【竞技体操】
平岩优奈 曾隶属于NPO法人户田体育俱乐部，
现在隶属于株式会社EAGLE
竞技项目：奥运会【赛艇(PR3级混合四人单桨项目)】
立田寛之 八尾阳夏 隶属于户田中央综合医院赛艇俱乐部